

編集室

* パリパラリンピックの真ただ中ですが、皆様、楽しんでいらっしゃいますか？ 間もなく始まるソサイエティ大会で仲間に出会えることを楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。

* さて、今月の小特集は「量子コンピュータにおける回路とシステム」です。私も佐藤文隆氏の「アインシュタインの反乱と量子コンピュータ」を読みました。この本はなかなか面白く、量子力学の巨人であるボーアやハイゼンベルクらが、いかにアインシュタインの攻撃をかわしながら研究を進めていったのかが書かれています。約100年前の話です。個人的には、Nature 2007年7月号の表紙についてのくだりが村上春樹の「パラレルワールド」とつながり、思わずニヤリとしてしまいました。

* この号の表紙にはパロディとして「量子力学の究極の不思議さの50周年」が描かれています。アイン

シュタインの懸念が、エヴェレットにより「多世界」論文として発表されてから50年となることにちなんでいます。当時、量子計算、量子暗号、量子通信といった量子情報の研究が物理学の中心から離れたところで活況を呈していたため、Nature はあえて刺激的なテーマを取り上げたと佐藤氏は推察しています。一方で、量子力学で定式化された「重なり合った状態」を並列論理演算へ昇華させたのが量子情報である、と佐藤氏は述べています。つまり、量子力学の情報理論への展開です。

* なるほど。かつてのアインシュタインが Nature をはじめとする量子力学の大家だとすると、ボーアやハイゼンベルクが現在の量子情報研究者に当たるのかもしれない。

* 秋の夜長にお酒を片手に、あれこれと夢想してみるには格好のネタですね。

(編集理事 山里敬也)

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌に掲載された著作物の複写複製に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。複写複製を御希望の方は、一般社団法人学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org>) が提供している複製利用許諾システムを通じて申請して下さい。

なお、複写以外の許諾（著作物の転載、翻訳等）に関しては、委託しておりませんので、直接本会へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

著作物利用許諾申請：<https://www.ieice.org/jpn/copyright/tensai.html>

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

The IEICE authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permission of these rights, please refer to the homepage of JAC (<https://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations to request permission.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

IEICE Secretariat Office,

E-mail: permission@ieice.org

Permission request form: <https://db.ieice.org/chosaku/sinsei/index-e.php>